

## 福祉施設「永寿園とよなか」見学研修会

7月3日(水)、豊中第1ブロック・「永寿園とよなか」見学研修会を22名の参加のもと行いました。まず、地域交流室で市川所長より豊中市立養護老人ホーム永寿園とよなかの説明を受けました。この施設は介護保険で利用できない施設で、「65歳以上で、経済的理由等により、居宅において養護を受けることが困難な方



が入所対象」です。契約でなく、市役所が入所の判定する措置に係る者を入所させ養護する施設です。入居定員は75名で、個室74室、2人部屋1室で、現在68名の方が入居されています。特別養護老人ホームのように施設が全ての介護を行うのではなく、入居者の居室が居宅となり、ヘルパーが契約した時間に訪れ、契約した介護サービスを提供しています。

説明終了後、施設見学し見学研修会を終わりました。今回の施設見学研修会を通じて学んだことは、長い人生を歩んでいく中で、山あり谷ありを経験し、自力で生活ができなくなった時、このような施設を利用する方法が有ることもわかりました。なお、私たちの仲間の久保木さんはこの施設の「介護相談員」として活躍されています。(清水正弘)

## ミニコンサートですてきな時間を過ごしました ♪



6月30日、事務所でミニコンサートを開催しました。来年20周年を迎えるナルクわかばの会を支えてこられた方たちをご招待と考え、最初は80歳以上の方をと思ったのですが40人以上もおられて予算の関係上無理があり、83歳以上の方に変更して開催しました。

出演は大阪音大卒の米良宏美さんと木戸妙さん。メゾソプラノの米良さんの美しい歌声と木戸さんの奏でるピアノ

の調べ、選曲はアベマリアやローレライから日本の童謡、そして懐かしい歌謡曲です。40人の観客が聴き入り、米良さんの指導で合唱し、最後にアンコールとして「ふるさと」を歌っていただきました。

その後招待した方々からこれまでの日々、健康法、ナルクとの関わりなどの話を聞きました。それぞれ話された言葉はこれからの私たちの大きな指針となりました。気負いのない淡々とした話しぶりは参加された方の心に感銘を与えました。感動が笑顔を生み、和やかな雰囲気、とても良かったとの感想。本当にいい時間を過ぎて頂けたようでした。

今回のミニコンサートは女性運営委員の企画と折衝、そして会員の皆様のお力添えで成功する事が出来ました。これからもこの場所でいろいろな催し物をしたいと思います。次回は8月25日(日)14時から宝塚拠点の元代表の浅見さんのお笑いの会を企画しています。沢山の方の参加をお待ちいたします。希望の方は事務所までお申し込み下さい。詳細は8月号の会報に載せたいと思っています。よろしくお願い致します。(吉田光代)